

## 第4回

# 全国社会科教育学会ISSA連携フォーラム

## パンデミック時代の社会科教育

新型コロナウイルス感染（Covid-19）のパンデミックを経験している各国の社会状況，教育環境，それをふまえた社会科教育（教育内容の変化，教育方法の変化，新たな希望）やその実践について情報交換をします。

日時：2021年10月24日(日) 13:30～15:30（韓国，日本時間）

スケジュール：

韓国の事例：Dr. Nam Ho-Yeop（ソウル教育大学）

Ms. Lee Ji-hye（Midong Elementary School in Seoul）

フィリピンの事例：Ms. Sheridan Matias Reyes

（Jose V. Palma Senior High School in Quezon）

マラウイの事例：Ms. Judith Likishoni

（Chiradzulu Secondary School）

質疑応答

司会：鴛原 進（愛媛大学，日本）

使用言語：ハングル（韓国の事例），英語（フィリピン・マラウイの事例）

（通訳はありません。提示スライドには日本語訳をつける予定です。）

主催：全国社会科教育学会

共催：International Social Studies Association(ISSA)

場所：オンライン開催（Zoom使用予定）

申込：下記のサイトからフォームに必要事項を入力して送信してください。

10月15日(金)締切（前日までにZoomID等を電子メールにてお知らせいたします。）

[https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLSdJXnAgJI\\_QnZneas9pHR82S-nrfqrIOyNxIxBw6X-KFWfebA/viewform](https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLSdJXnAgJI_QnZneas9pHR82S-nrfqrIOyNxIxBw6X-KFWfebA/viewform)

問合せ先：愛媛大学・鴛原進 oshihara.susumu.mj@ehime-u.ac.jp